

SC REPORT

第3号 平成26年12月8日発行

去る10月29日（水）にSC全国ネットワーク第2回常任幹事会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

議案

1. 平成27年度自立・クラブマネジャー設置支援事業について

募集条件については創設支援事業を経ていないクラブに対し、これまでの事業報告や財務状況等、クラブの活動状況が把握できる資料の提出を求めるとしました。

なお、平成28年度以降の募集条件については、日本体育協会地域スポーツクラブ育成専門委員会で協議することとしました。

2. 平成27年度ヒューマンエラー防止研修会について

平成27年度の開催地は協議の結果、平成21年度に「リスクマネジメント研修会」を実施した9の道県としました（北海道、秋田県、岐阜県、静岡県、滋賀県、岡山県、高知県、長崎県、沖縄県）。

また、平成27年度以降の開催順は、平成21～25年度にかけて47都道府県にて開催した「リスクマネジメント研修会」と同様の開催順とすることに決まりました。

3. 平成26年度総会の取り進めについて

来たる平成27年3月4日に東京で開催する平成26年度総会の議事としては、平成27年度事業計画、平成27・28年度役員改選報告を行うこととし、議事終了後のプログラムとしては、「育成プラン2013」を実行していくために改めて同プランの説明を行い、SC全国ネットワークが取り組めることについて協議することとしました。

なお、プログラムの詳細については、2015年1月開催予定の第4回常任幹事会で決定することとしました。

4. SC 全国ネットワーク事業の検討について

本年6月に実施した47都道府県連絡協議会の現状把握調査において、「育成プラン2013」の中で各県連絡協議会が「取り組める」と多くの回答を得た各種項目と、日本体育協会地域スポーツクラブ育成専門委員会が取りまとめた、同プランにおける各種支援方策の優先順位の双方を踏まえたうえで、今後SC全国ネットワークが実施する具体的な事業について協議を行いました。

その結果、クラブネットワークアクションの際に常任幹事がクラブアドバイザーや代表委員に対して、「育成プラン2013」の各種項目のうち「既に取り組んでいる」、または「今後取り組める」とした項目をヒアリングすることとしました。

ヒアリングした情報は、2015年1月開催予定の第4回常任幹事会にてまとめ、平成26年度の総会プログラムに組み入れる予定です。

報告事項

1. 平成26年度クラブマネジメント指導者海外研修について

去る9月28日から10月5日にかけて実施された平成26年度クラブマネジメント指導者海外研修事業（訪問先：ドイツ）について、団長の大原常任幹事より報告がありました。

期間中は大学教授やスポーツ連盟等の方々からの講義の他、スポーツクラブ訪問等を行い、団員の怪我や事故もなく全員無事に帰国されたとのことでした。

2. その他

・ 文部科学省委託事業に係るアンケート調査の提出状況について（事務局報告）

・ 総合型地域スポーツプロジェクト（仮称）について

10月23日に説明会が開催され、約60名の参加者があったこと、ならびに来年3月開催のSC全国ネットワーク総会の場で、現況報告が行われることが報告されました。